

男鹿半島寒風山における植物相

津田 智*・増井 太樹*・長尾 彩加*・津田 美子*・梅津 一史**

Characteristics of flora on Mt. Kanpu area, Akita Prefecture

Satoshi Tsuda*, Taiki Masui*, Ayaka Nagao*, Haruko Tsuda*, Kazushi Umetsu**

キーワード：植物相, 植生, 半自然草原, 寒風山, 生物多様性

Key words : flora, vegetation, seminatural grassland, Mt. Kanpu, biodiversity

Abstract

Semi-natural grassland of Mount Kanpu, for example *Miscanthus sinensis* community and *Zoysia japonica* community, changed to bush or forest community by vegetational succession caused of lack of vegetation management of mowing and burning. Before the grasslands were completely devastated, it was necessary to investigate flora. We collected plants at Mount Kanpu from 2004 to 2019, and plant specimens have been stored at Oga City Geopark Learning Center and Herbarium of Gifu University(Herbarium code:TKY). Total number of species are 444 including many endangered species. Flora list of Mount Kanpu based on collected plant specimens is published in this article.

1 はじめに

日本では国土のほとんどの地域が湿潤な気候のもとにあり、草刈りや野焼きなどの人為的な管理によって維持される半自然草原は、管理が放棄されれば数年ないし数十年のうちには森林群落に置き換わってしまう。農山村における近代化にともなう生活様式の変化により、20世紀初頭には国土面積の1割以上を占めていた草原は、100年あまりの間に1%以下にまで減少している。小椋(2006)は、過去の統計資料に基づいて草原面積の推移を検討し、20世紀初頭には統計資料よりもはるかに広い500万ha程度の草原があったと推定している。かつては、荷役のための牛馬が農業には不可欠だったので餌としての草資源が必要だったが、農業機械の普及により植物質の飼料はガソリンやディーゼルの燃料に置き換わった。また、田畑の肥料としては植物質の緑肥・堆肥・厩肥などが使われていたが、化学肥料の普及により、肥料の原材料としての植物資源が不要になった。農山村の家屋の多くが茅葺き屋根からトタン屋根や瓦

屋根に変化して、建築資材としての茅(ススキなど)も不要になった。これらさまざまな変化が重なって、かつてはこの農村地域にもあった茅場(半自然草原)が減少していった。

寒風山もかつては地域の人々によって草資源の利用がさかんにおこなわれていたため、現在よりもかなり広い面積がススキ群落やシバ群落などの半自然草原によって占められていた。増井ほか(2017)は、1975年には319haあった寒風山の半自然草原は、約40年後の2014年には138haにまで減少したと指摘している。寒風山地域でも他所と同様に草資源の確保が不要となって管理放棄されたため、遷移の進行とともに低木のヤブから樹林へと変化していったことが推察される。寒風山は男鹿国定公園の一部にもなっているため、草原景観を維持する必要があるが、秋田県および男鹿市はおもに刈り払いによる管理作業を実施してきた。2003年以降は不定期的にではあるが山焼き(野焼き)も併用して草原景観が維持されている。

寒風山地域は過去には今よりも広大な半自然草

*岐阜大学流域圏科学研究センター, **秋田県立博物館

原で覆われていたが、現在は草原面積が減少し、草原生植物も減っていると言われている。時代とともに起こるこのような変化も、正確なフロラリストがあれば、変化の実態解明や未来予測（変化の方向性の推定）が可能となり、さらには変化原因の究明や保全管理技術の確立にも役立つと考えられる。本研究では、現在の植物相（フロラ）を標本に基づいて正確に記録し、将来に向かって変化していく寒風山の21世紀前半の時点での現状を明らかにしておくことを目標にしている。

2 調査地と方法

本研究の調査地域は、寒風山の上部（標高約180mから350m）で、広さおよそ200haの範囲になっている（図1）。

2004年から2019年までの16年間に採集できた植物は岐阜大学流域圏科学研究センターに持ち帰り、乾燥・種同定・台紙固定・ラベル添付の後、一時的に流域圏科学研究センター標本庫に保管した。植物の同定は、星野・正木（2011）、岩槻（1992）、大橋ほか（2015, 2016a, 2016b, 2017a, 2017b）、長田（1989）、佐竹ほか

（1981, 1982a, 1982b, 1989a, 1989b）などの図鑑類と、流域圏科学研究センター標本庫に収蔵されている腊葉標本などを参考におこなった。標本ラベル上の学名は、同定した当初に参照した図鑑等にしながら記したが、本フロラリストでは利用者の便宜を図るために、最新の標準的な学名を使用することとし、米倉・梶田（2003）のY-Listの標準学名に準拠した。そのため、採集年の古い標本では標本ラベル上の学名と、リストに記載されている学名とが必ずしも一致していない。なお男鹿国定公園指定植物の採集にあたっては、秋田県知事からの採集許可を受けて実施した。

寒風山で採集した植物の腊葉標本は、同定や整理の作業のために現在は岐阜大学流域圏科学研究センター標本庫に一時的に保管してあるが、2021年度からは男鹿市若美の男鹿市ジオパーク学習センター内の標本庫で保管する。また、同一種で複数の標本があるものや、デュプリケートなどは岐阜大学流域圏科学研究センター標本庫から同センターの高山試験地標本庫（Herbarium code:TKY）に移動し、そちらで保管する。

3 結果

2004年から2019年までに採集できた植物は、シダ植物14科27種、裸子植物3科5種、被子植物96科412種を含み、複数回採集した植物があるため標本点数は合計800点あまりに達した。調査範囲の大半が半自然草原であるため、草原生の植物が多く含まれていた一方で、管理放棄後にヤブ化または樹林化した場所では森林生の植物も多数発見できた。寒風山の上部のわずか200haの広さに計444種の維管束植物が確認できたことは、寒風山が非常に生物多様性の高い地域であることが示されたと考えられる。男鹿国定公園に指定されているが、今後もこの重要な生態系を保全していくことは多様性維持の観点からも重要なことである。草原面積のこれ以上の減少がないように草原管理を継続する必要があると考えられる。

絶滅危惧種についても、寒風山の狭い範囲で多数の種が生育していた。調査範囲で確認された絶滅危惧種は、2019年版の環境省レッドリスト

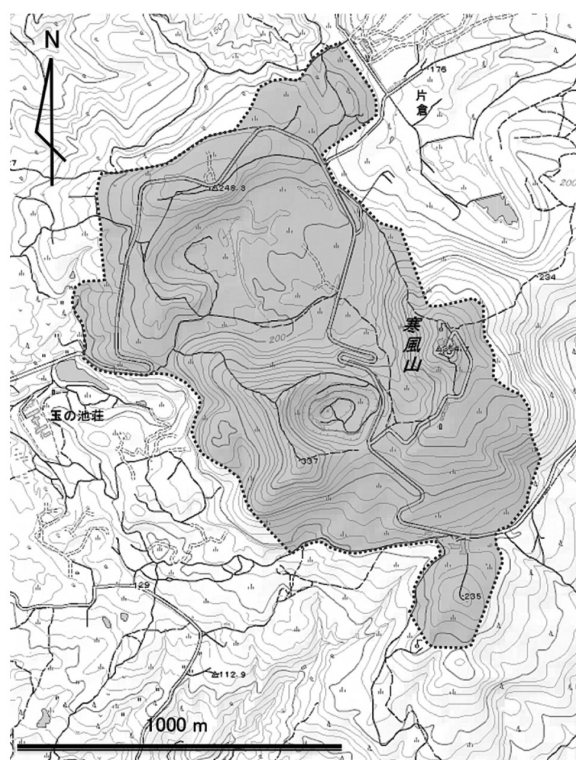


図1 寒風山におけるフロラ調査のための植物採集を実施した範囲（網かけ部分）

によれば、クマガイソウ、ミズトンボ、オキナグサ、ヒロハノカワラサイコ、ノダイオウ、カイジンドウ、エゾヒョウタンボクが絶滅危惧II類（VU）に、エビネ、ヤマシャクヤク、スズサイコ、ヤマジソが準絶滅危惧（NT）に指定されている。また、2014年版の秋田県レッドデータブックによれば、エゾデング、エゾヒョウタンボク、カイジンドウが絶滅危惧IA類（CR）に、クマガイソウ、ツレサギソウ、スズラン、エゾツリスゲ、オキナグサ、ヒゴスミレ、ヤマジソが絶滅危惧IB類（EN）に、ミズトンボ、ヤマトキソウ、キジカクシ、ヒメハリイ、ヒロハノカワラサイコ、ベニバナイチヤクソウ、ホタルブクロ、ミミコウモリが絶滅危惧II類（VU）に、エビネ、カキラン、カモノハシ、ヤマシャクヤク、センダイハギ、クロバナロウゲ、ヤナギラン、オオナンバンギセル、ヒメヨモギ、アズマギクが準絶滅危惧（NT）にそれぞれ指定されている。環境省の定める絶滅危惧種が11種、秋田県の定める絶滅危惧種が28種確認されており、絶滅危惧種は全部で30種に及んだ（国と県の両方に共通して指定されている植物が9種あった）。

一方、外来種も多く確認されており、2015年版の環境省生態系被害防止外来種リストに記載されている種も10種が確認された。オオキンケイギクとオオハングンソウの2種の特定外来生物（緊急対策外来種）のほか、キショウブ、ハルザキヤマガラシ、ヒメスイバ、セイタカアワダチソウ、オオアワダチソウ、ヒメジョオン、フランスギクの重点対策外来種、および産業管理外来種のハリエンジュ（ニセアカシア）も見つかっている。

寒風山の上部およそ200haに生育していた全維管束植物種のリストを以下に掲載する。学名の後のアルファベットは絶滅危惧種を意味しており、たとえば<国VU>と書いてあるものは、環境省レッドリストの絶滅危惧II類に指定されていることを表し、<県CR>と書いてあるものは、秋田県レッドリストの絶滅危惧IA類に指定されていることを示している。なお、サトザクラ、クロマツ、キズイセンなどのように古い時代に植栽された可能性が高い種も、現在ではほとんど野生状態で生育している個体がある場合には本リストに掲載した。

シダ植物（PTERIDOPHYTA）

ヒカゲノカズラ科（LYCOPODIACEAE）

- ホソバトウゲシバ *Huperzia serrata* (Thunb.) Trevis. var. *serrata*
 ヒカゲノカズラ *Lycopodium clavatum* L. var. *nipponicum* Nakai

トクサ科（EQUISETACEAE）

- スギナ *Equisetum arvense* L.

ハナヤスリ科（OPHIOGLOSSACEAE）

- フユノハナワラビ *Botrychium ternatum* (Thunb.) Sw.

ゼンマイ科（OSMUNDACEAE）

- ヤマドリゼンマイ *Osmundastrum cinnamomeum* (L.) C. Presl var. *fokiense* (Copel.) Tagawa
 ゼンマイ *Osmunda japonica* Thunb.

イノモトソウ科（PTERIDACEAE）

- クジャクシダ *Adiantum pedatum* L.

コバノイシカグマ科 (DENNSTAEDTIACEAE)

ワラビ *Pteridium aquilinum* (L.) Kuhn subsp. *japonicum* (Nakai) Á. et D. Löve

チャセンシダ科 (ASPLENIACEAE)

トラノオシダ *Asplenium incisum* Thunb.

コタニワタリ *Asplenium scolopendrium* L. subsp. *japonicum* (Kom.) Rasbach, Reichst. et Viane

メシダ科 (ATHYRIACEAE)

ミヤマメシダ *Athyrium melanolepis* (Franch. et Sav.) Christ

エゾメシダ *Athyrium sinense* Rupr.

ヤマイヌワラビ *Athyrium vidalii* (Franch. et Sav.) Nakai

ヘビノネゴザ *Athyrium yokoscense* (Franch. et Sav.) Christ

シケシダ *Deparia japonica* (Thunb.) M.Kato

コウヤワラビ科 (ONOCLEACEAE)

コウヤワラビ *Onoclea sensibilis* L. var. *interrupta* Maxim.

イヌガンソク *Pentarhizidium orientalis* (Hook.) Hayata

イワデンダ科 (WOODSIACEAE)

イワデンダ *Woodsia polystichoides* D.C.Eaton

ヒメシダ科 (THELYPTERIDACEAE)

ヒメシダ *Thelypteris palustris* (Salisb.) Schott

ミヤマワラビ *Thelypteris phegopteris* (L.) Sloss. ex Rydb.

シシガシラ科 (BLECHNACEAE)

シシガシラ *Struthiopteris niponica* (Kunze) Nakai

オシダ科 (DRYOPTERIDACEAE)

ホソバナライシダ *Arachniodes borealis* Seriz.

オシダ *Dryopteris crassirhizoma* Nakai

ミヤマイトチシダ *Dryopteris sabae* (Franch. et Sav.) C.Chr.

サカゲイノデ *Polystichum retrosopaleaceum* (Kodama) Tagawa

ジュウモンジシダ *Polystichum tripterum* (Kunze) C.Presl

ウラボシ科 (POLYPODIACEAE)

エゾデンダ *Polypodium sibiricum* Sipliv. <県CR>

裸子植物 (GYMNOSPERMAE)

イチョウ科 (GINKGOACEAE)

イチョウ *Ginkgo biloba* L.

マツ科 (PINACEAE)

- | | |
|------|--|
| カラマツ | <i>Larix kaempferi</i> (Lamb.) Carrière |
| アカマツ | <i>Pinus densiflora</i> Siebold et Zucc. |
| クロマツ | <i>Pinus thunbergii</i> Parl. |

イヌガヤ科 (TAXACEAE)

- | | |
|--------|--|
| ハイイヌガヤ | <i>Cephalotaxus harringtonia</i> (Knight ex Forbes) K.Koch var. <i>nana</i> (Nakai) Rehder |
|--------|--|

被子植物 (ANGIOSPERMAE)

マツブサ科 (SCHISANDRACEAE)

- | | |
|------|---|
| マツブサ | <i>Schisandra repanda</i> (Siebold et Zucc.) Radlk. |
|------|---|

センリョウ科 (CHLORANTHACEAE)

- | | |
|--------|--|
| ヒトリシズカ | <i>Chloranthus quadrifolius</i> (A.Gray) H.Ohba et S.Akiyama |
| フタリシズカ | <i>Chloranthus serratus</i> (Thunb.) Roem. et Schult. |

ドクダミ科 (SAURURACEAE)

- | | |
|------|----------------------------------|
| ドクダミ | <i>Houttuynia cordata</i> Thunb. |
|------|----------------------------------|

ウマノスズクサ科 (ARISTOLOCHIACEAE)

- | | |
|---------|------------------------------|
| ウスバサイシン | <i>Asarum sieboldii</i> Miq. |
|---------|------------------------------|

モクレン科 (MAGNOLIACEAE)

- | | |
|------|--------------------------------|
| コブシ | <i>Magnolia kobus</i> DC. |
| ホオノキ | <i>Magnolia obovata</i> Thunb. |

クスノキ科 (LAURACEAE)

- | | |
|---------|--|
| オオバクロモジ | <i>Lindera umbellata</i> Thunb. var. <i>membranacea</i> (Maxim.) Momiy. ex H.Hara et M.Mizush. |
|---------|--|

サトイモ科 (ARACEAE)

- | | |
|--------|---|
| ウラシマソウ | <i>Arisaema thunbergii</i> Blume subsp. <i>urashima</i> (H.Hara) H.Ohashi et J.Murata |
| ミズバショウ | <i>Lysichiton camtschatcensis</i> (L.) Schott |

ヤマノイモ科 (DIOSCOREACEAE)

- | | |
|-------|----------------------------------|
| ヤマノイモ | <i>Dioscorea japonica</i> Thunb. |
| オニドコロ | <i>Dioscorea tokoro</i> Makino |

シュロソウ科 (MELANTHIACEAE)

- | | |
|--------|---------------------------------|
| ツクバネソウ | <i>Paris tetraphylla</i> A.Gray |
| エンレイソウ | <i>Trillium apetalon</i> Makino |

イヌサフラン科 (COLCHICACEAE)

ホウチャクソウ	<i>Disporum sessile</i> D.Don ex Schult. et Schult.f. var. <i>sessile</i>
チゴユリ	<i>Disporum smilacinum</i> A.Gray

サルトリイバラ科 (SMILACACEAE)

サルトリイバラ	<i>Smilax china</i> L.
シオデ	<i>Smilax riparia</i> A.DC.

ユリ科 (LILIACEAE)

カタクリ	<i>Erythronium japonicum</i> Decne.
ヤマユリ	<i>Lilium auratum</i> Lindl.
オニユリ	<i>Lilium lancifolium</i> Thunb.
コオニユリ	<i>Lilium leichtlinii</i> Hook.f. f. <i>pseudotigrinum</i> (Carrière) H.Hara et Kitam.
クルマユリ	<i>Lilium medeoloides</i> A.Gray
ヤマジノホトトギス	<i>Tricyrtis affinis</i> Makino

ラン科 (ORCHIDACEAE)

エビネ	<i>Calanthe discolor</i> Lindl.	<国NT>, <県NT>
サイハイラン	<i>Cremastra appendiculata</i> (D.Don) Makino var. <i>variabilis</i> (Blume) I.D.Lund	
クマガイソウ	<i>Cypripedium japonicum</i> Thunb.	<国VU>, <県EN>
カキラン	<i>Epipactis thunbergii</i> A.Gray	<県NT>
ミズトンボ	<i>Habenaria sagittifera</i> Rchb.f.	<国VU>, <県VU>
クモキリソウ	<i>Liparis kumokiri</i> F.Maek.	
ツレサギソウ	<i>Platanthera japonica</i> (Thunb.) Lindl.	<県EN>
ヤマトキシソウ	<i>Pogonia minor</i> (Makino) Makino	<県VU>
ネジバナ	<i>Spiranthes sinensis</i> (Pers.) Ames var. <i>amoena</i> (M.Bieb.) H.Hara	

アヤメ科 (IRIDACEAE)

ノハナショウブ	<i>Iris ensata</i> Thunb. var. <i>spontanea</i> (Makino) Nakai ex Makino et Nemoto
キショウブ	<i>Iris pseudacorus</i> L.
アヤメ	<i>Iris sanguinea</i> Hornem.
シロアヤメ	<i>Iris sanguinea</i> Hornem. f. <i>albiflora</i> Makino

ススキノキ科 (XANTHORRHOACEAE)

ヤブカンゾウ	<i>Hemerocallis fulva</i> L. var. <i>kwanso</i> Regel
--------	---

ヒガンバナ科 (AMARYLLIDACEAE)

ノビル	<i>Allium macrostemon</i> Bunge
ニラ	<i>Allium tuberosum</i> Rottler ex Spreng.
キツネノカミソリ	<i>Lycoris sanguinea</i> Maxim. var. <i>sanguinea</i>
ヤエザキスイセン	<i>Narcissus</i> cv. 'Van Sion'
キズイセン	<i>Narcissus jonquilla</i> L.

キジカクシ科 (ASPARAGACEAE)

キジカクシ	<i>Asparagus schoberioides</i> Kunth	<県VU>
ツルボ	<i>Barnardia japonica</i> (Thunb.) Schult. et Schult.f.	
スズラン	<i>Convallaria majalis</i> L. var. <i>manshurica</i> Kom.	<県EN>
コバギボウシ	<i>Hosta sieboldii</i> (Paxton) J.W.Ingram	
ヒメヤブラン	<i>Liriope minor</i> (Maxim.) Makino	
マイヅルソウ	<i>Maianthemum dilatatum</i> (Alph.Wood) A.Nelson et J.F.Macbr.	
ヒメイズイ	<i>Polygonatum humile</i> Fisch. ex Maxim.	
ヤマアマトコロ	<i>Polygonatum odoratum</i> (Mill.) Druce var. <i>thunbergii</i> (C.Morren et Decne.) H.Hara	

ツユクサ科 (COMMELINACEAE)

ツユクサ	<i>Commelina communis</i> L.	
------	------------------------------	--

ガマ科 (TYPHACEAE)

ガマ	<i>Typha latifolia</i> L.	
----	---------------------------	--

イグサ科 (JUNCACEAE)

イ	<i>Juncus decipiens</i> (Buchenau) Nakai	
クサイ	<i>Juncus tenuis</i> Willd.	
ハリコウガイゼキショウ	<i>Juncus wallichianus</i> Laharpe	
イヌイ	<i>Juncus fauriei</i> H.Lév. et Vaniot	
スズメノヤリ	<i>Luzula capitata</i> (Miq.) Miq. ex Kom.	

カヤツリグサ科 (CYPERACEAE)

ハリガネスゲ	<i>Carex capillacea</i> Boott	
チャシバスゲ	<i>Carex caryophyllea</i> Latour. var. <i>microtricha</i> (Franch.) Kük.	
ヒメカンスゲ	<i>Carex conica</i> Boott	
オクノカンスゲ	<i>Carex foliosissima</i> F.Schmidt	
ヒゴクサ	<i>Carex japonica</i> Thunb.	
テキリスゲ	<i>Carex kiotensis</i> Franch. et Sav.	
ヒカゲスゲ	<i>Carex lanceolata</i> Boott	
ゴウソ	<i>Carex maximowiczii</i> Miq.	
シバスゲ	<i>Carex nervata</i> Franch. et Sav.	
ミノボロスゲ	<i>Carex nubigena</i> D.Don ex Tilloch et Taylor subsp. <i>albata</i> (Boott ex Franch. et Sav.) T.Koyama	
エゾツリスゲ	<i>Carex papulosa</i> Boott	<県EN>
コジユズスゲ	<i>Carex parviflora</i> Boott var. <i>macroglossa</i> (Franch. et Sav.) Ohwi	
ミチノクホンモンジスゲ	<i>Carex stenostachys</i> Franch. et Sav. var. <i>cuneata</i> (Ohwi) Ohwi et T.Koyama	
アゼスゲ	<i>Carex thunbergii</i> Steud. var. <i>thunbergii</i>	
ヒメクグ	<i>Cyperus brevifolius</i> (Rottb.) Hassk. var. <i>leiolepis</i> (Franch. et Sav.) T.Koyama	
カヤツリグサ	<i>Cyperus microiria</i> Steud.	
カワラスガナ	<i>Cyperus sanguinolentus</i> Vahl	
ヒメハリイ	<i>Eleocharis kamtschatica</i> (C.A.Mey.) Kom. f. <i>kamtschatica</i>	<県VU>

ヤマイ	<i>Fimbristylis subbispicata</i> Nees et Meyen
アブラガヤ	<i>Scirpus wichurae</i> Boeck. f. <i>concolor</i> (Maxim.) Ohwi

イネ科 (POACEAE)

ハネガヤ	<i>Achnatherum pekinense</i> (Hance) Ohwi
ヌカボ	<i>Agrostis clavata</i> Trin. var. <i>nukabo</i> Ohwi
コヌカグサ	<i>Agrostis gigantea</i> Roth
エゾヌカボ	<i>Agrostis scabra</i> Willd.
コウボウ	<i>Anthoxanthum nitens</i> (Weber) Y.Schouten et Veldkamp var. <i>sachalinense</i> (Printz) Yonek.
ハルガヤ	<i>Anthoxanthum odoratum</i> L. subsp. <i>odoratum</i>
コブナグサ	<i>Arthraxon hispidus</i> (Thunb.) Makino
トダシバ (ウスゲトダシバ)	<i>Arundinella hirta</i> (Thunb.) Tanaka var. <i>ciliata</i> (Thunb.) Koidz.
カモガヤ	<i>Dactylis glomerata</i> L.
ノガリヤス	<i>Deyeuxia brachytricha</i> (Steud.) Chang
ヤマアワ	<i>Deyeuxia epigeios</i> (L.) Mabb.
メヒシバ	<i>Digitaria ciliaris</i> (Retz.) Koeler
アキメヒシバ	<i>Digitaria violascens</i> Link
イヌビエ	<i>Echinochloa crus-galli</i> (L.) P.Beauv. var. <i>crus-galli</i>
アオカモジグサ	<i>Elymus racemifer</i> (Steud.) Tzvelev var. <i>racemifer</i>
カゼクサ	<i>Eragrostis ferruginea</i> (Thunb.) P.Beauv.
ハガワリトボシガラ	<i>Festuca heterophylla</i> Lam.
トボシガラ	<i>Festuca parvigluma</i> Steud.
オオウシノケグサ	<i>Festuca rubra</i> L. var. <i>rubra</i>
ウシノシッペイ	<i>Hemarthria sibirica</i> (Gandog.) Ohwi
チガヤ	<i>Imperata cylindrica</i> (L.) Raeusch. var. <i>koenigii</i> (Retz.) Pilg.
チゴザサ	<i>Isachne globosa</i> (Thunb.) Kuntze
カモノハシ	<i>Ischaemum aristatum</i> L. var. <i>crassipes</i> (Steud.) Yonek. <県NT>
オニウシノケグサ	<i>Lolium arundinaceum</i> (Schreb.) Darbysh.
ススキ	<i>Miscanthus sinensis</i> Andersson
ネズミガヤ	<i>Muhlenbergia japonica</i> Steud.
コチヂミザサ	<i>Oplismenus undulatifolius</i> (Ard.) Roem. et Schult. var. <i>undulatifolius</i> f. <i>japonicus</i> (Steud.) T.Koyama ex W.T.Lee
ケチヂミザサ	<i>Oplismenus undulatifolius</i> (Ard.) Roem. et Schult. var. <i>undulatifolius</i> f. <i>undulatifolius</i>
スズメノヒエ	<i>Paspalum thunbergii</i> Kunth ex Steud.
チカラシバ	<i>Pennisetum alopecuroides</i> (L.) Spreng.
オオアワガエリ	<i>Phleum pratense</i> L.
ヨシ	<i>Phragmites australis</i> (Cav.) Trin. ex Steud.
スズメノカタビラ	<i>Poa annua</i> L.
オクヤマザサ	<i>Sasa spiculosa</i> (F. Schmidt) Makino
アキノエノコログサ	<i>Setaria faberi</i> R.A.W.Herrm.
キンエノコロ	<i>Setaria pumila</i> (Poir.) Roem. et Schult.
オオアブラススキ	<i>Spodiopogon sibiricus</i> Trin.

メガルカヤ	<i>Themeda barbata</i> (Desf.) Veldkamp
カニツリグサ	<i>Trisetum bifidum</i> (Thunb.) Ohwi
シバ	<i>Zoysia japonica</i> Steud.

ケシ科 (PAPAVERACEAE)

ムラサキケマン	<i>Corydalis incisa</i> (Thunb.) Pers.
タケニグサ	<i>Macleaya cordata</i> (Willd.) R.Br.

アケビ科 (LARDIZABALACEAE)

ゴヨウアケビ	<i>Akebia × pentaphylla</i> (Makino) Makino
ミツバアケビ	<i>Akebia trifoliata</i> (Thunb.) Koidz.

ツツラフジ科 (MENISPERMACEAE)

アオツツラフジ	<i>Cocculus trilobus</i> (Thunb.) DC.
---------	---------------------------------------

メギ科 (BERBERIDACEAE)

ヒロハヘビノボラズ	<i>Berberis amurensis</i> Rupr.
ルイヨウボタン	<i>Caulophyllum robustum</i> Maxim.
キバナイカリソウ	<i>Epimedium koreanum</i> Nakai

キンポウゲ科 (RANUNCULACEAE)

オクトリカブト	<i>Aconitum japonicum</i> Thunb. subsp. <i>subcuneatum</i> (Nakai) Kadota
ルイヨウショウマ	<i>Actaea asiatica</i> H.Hara
キクザキイチゲ	<i>Anemone pseudoaltaica</i> H.Hara
サラシナショウマ	<i>Cimicifuga simplex</i> (DC.) Wormsk. ex Turcz.
ボタンヅル	<i>Clematis apiifolia</i> DC. var. <i>apiifolia</i>
センニンソウ	<i>Clematis terniflora</i> DC.
オキナグサ	<i>Pulsatilla cernua</i> (Thunb.) Berchtold et J.Presl <国VU>, <県EN>
ウマノアシガタ	<i>Ranunculus japonicus</i> Thunb.
アキカラマツ	<i>Thalictrum minus</i> L. var. <i>hypoleucum</i> (Siebold et Zucc.) Miq.

ボタン科 (PAEONIACEAE)

ヤマシャクヤク	<i>Paeonia japonica</i> (Makino) Miyabe et Takeda <国NT>, <県NT>
---------	--

ユキノシタ科 (SAXIFRAGACEAE)

トリアシショウマ	<i>Astilbe odontophylla</i> Miq.
----------	----------------------------------

ベンケイソウ科 (CRASSULACEAE)

キリンソウ	<i>Phedimus aizoon</i> (L.) 't Hart var. <i>floribundus</i> (Nakai) H.Ohba
-------	--

アリノトウグサ科 (HALORAGACEAE)

アリノトウグサ	<i>Gonocarpus micranthus</i> Thunb.
---------	-------------------------------------

ブドウ科 (VITACEAE)

ノブドウ	<i>Ampelopsis glandulosa</i> (Wall.) Momiy. var. <i>heterophylla</i> (Thunb.) Momiy.
ヤブガラシ	<i>Causonis japonica</i> (Thunb.) Raf.
ツタ	<i>Parthenocissus tricuspidata</i> (Siebold et Zucc.) Planch.
サンカクヅル	<i>Vitis flexuosa</i> Thunb.
エビヅル	<i>Vitis ficifolia</i> Bunge

マメ科 (FABACEAE)

ネムノキ	<i>Albizia julibrissin</i> Durazz.
ツルマメ	<i>Glycine max</i> (L.) Merr. subsp. <i>soja</i> (Siebold et Zucc.) H.Ohashi
ヌスビトハギ	<i>Hylodesmum podocarpum</i> (DC.) H.Ohashi & R.R.Mill subsp. <i>oxyphyllum</i> (DC.) H.Ohashi & R.R.Mill var. <i>japonicum</i> (Miq.) H.Ohashi
ヤブハギ	<i>Hylodesmum podocarpum</i> (DC.) H.Ohashi & R.R.Mill subsp. <i>oxyphyllum</i> (DC.) H.Ohashi & R.R.Mill var. <i>mandshuricum</i> (Maxim.) H.Ohashi & R.R.Mill
コマツナギ	<i>Indigofera pseudotinctoria</i> Matsum.
ヤマハギ	<i>Lespedeza bicolor</i> Turcz.
メドハギ	<i>Lespedeza cuneata</i> (Dum.Cours.) G.Don
ハイメドハギ	<i>Lespedeza cuneata</i> (Dum.Cours.) G.Don var. <i>serpens</i> (Nakai) Ohwi ex Shimabuku
ネコハギ	<i>Lespedeza pilosa</i> (Thunb.) Siebold et Zucc.
ミヤコグサ	<i>Lotus corniculatus</i> L. var. <i>japonicus</i> Regel
クズ	<i>Pueraria lobata</i> (Willd.) Ohwi
ハリエンジュ	<i>Robinia pseudoacacia</i> L.
センダイハギ	<i>Thermopsis fabacea</i> (L.) DC. <県NT>
ムラサキツメクサ	<i>Trifolium pratense</i> L.
シロツメクサ	<i>Trifolium repens</i> L.
ツルフジバカマ	<i>Vicia amoena</i> Fisch. ex Ser.
クサフジ	<i>Vicia cracca</i> L.
フジ	<i>Wisteria floribunda</i> (Willd.) DC.

ヒメハギ科 (POLYGALACEAE)

ヒメハギ	<i>Polygala japonica</i> Houtt.
------	---------------------------------

バラ科 (ROSACEAE)

キンミズヒキ	<i>Agrimonia pilosa</i> Ledeb. var. <i>japonica</i> (Miq.) Nakai
カスミザクラ	<i>Cerasus leveilleana</i> (Koehne) H.Ohba
サトザクラ	<i>Cerasus Sato-zakura</i> Group
クロバナロウゲ	<i>Comarum palustre</i> L. <県NT>
オオダイコンソウ	<i>Geum aleppicum</i> Jacq.
ダイコンソウ	<i>Geum japonicum</i> Thunb.
ウワミズザクラ	<i>Padus grayana</i> (Maxim.) C.K.Schneid.
キジムシロ	<i>Potentilla fragarioides</i> L. var. <i>major</i> Maxim.

ミツバツチグリ	<i>Potentilla freyniana</i> Bornm.
ヒロハノカワラサイコ	<i>Potentilla niponica</i> Th. Wolf <国VU>, <県VU>
カマツカ	<i>Pourthiaea villosa</i> (Thunb.) Decne. var. <i>villosa</i>
ノイバラ	<i>Rosa multiflora</i> Thunb.
ハマナス	<i>Rosa rugosa</i> Thunb.
クマイチゴ	<i>Rubus crataegifolius</i> Bunge
ニガイチゴ	<i>Rubus microphyllus</i> L.f.
モミジイチゴ	<i>Rubus palmatus</i> Thunb. var. <i>coptophyllus</i> (A.Gray) Kuntze ex Koidz.
ナワシロイチゴ	<i>Rubus parvifolius</i> L.
エビガライチゴ	<i>Rubus phoenicolasius</i> Maxim.

グミ科 (ELAEAGNACEAE)

アキグミ	<i>Elaeagnus umbellata</i> Thunb. var. <i>umbellata</i>
------	---

クロウメモドキ科 (RHAMNACEAE)

クマヤナギ	<i>Berchemia racemosa</i> Siebold et Zucc.
ケンボナシ	<i>Hovenia dulcis</i> Thunb.
エゾノクロウメモドキ	<i>Rhamnus japonica</i> Maxim. var. <i>japonica</i>

ニレ科 (ULMACEAE)

ハルニレ	<i>Ulmus davidiana</i> Planch. var. <i>japonica</i> (Rehder) Nakai
ケヤキ	<i>Zelkova serrata</i> (Thunb.) Makino

アサ科 (CANNABACEAE)

エノキ	<i>Celtis sinensis</i> Pers.
カラハナソウ	<i>Humulus lupulus</i> L. var. <i>cordifolius</i> (Miq.) Maxim. ex Franch. et Sav.
カナムグラ	<i>Humulus scandens</i> (Lour.) Merr.

クワ科 (MORACEAE)

ヒメコウゾ	<i>Broussonetia monoica</i> Hance
ヤマグワ	<i>Morus australis</i> Poir.

イラクサ科 (URTICACEAE)

アカソ	<i>Boehmeria silvestrii</i> (Pamp.) W.T.Wang
-----	--

ブナ科 (FAGACEAE)

クリ	<i>Castanea crenata</i> Siebold et Zucc.
ミズナラ	<i>Quercus crispula</i> Blume
コナラ	<i>Quercus serrata</i> Murray

カバノキ科 (BETULACEAE)

サワシバ	<i>Carpinus cordata</i> Blume
------	-------------------------------

ツノハシバミ *Corylus sieboldiana* Blume var. *sieboldiana*

ドクウツギ科 (CORIARIACEAE)

ドクウツギ *Coriaria japonica* A.Gray

ウリ科 (CUCURBITACEAE)

キカラスウリ *Trichosanthes kirilowii* Maxim. var. *japonica* (Miq.) Kitam.

ニシキギ科 (CELASTRACEAE)

ツルウメモドキ *Celastrus orbiculatus* Thunb. var. *orbiculatus*

コマユミ *Euonymus alatus* (Thunb.) Siebold var. *alatus* f. *striatus* (Thunb.) Makino

ツリバナ *Euonymus oxyphyllus* Miq. var. *oxyphyllus*

ウメバチソウ *Parnassia palustris* L. var. *palustris*

カタバミ科 (OXALIDACEAE)

コミヤマカタバミ *Oxalis acetosella* L.

カタバミ *Oxalis corniculata* L.

トウダイグサ科 (EUPHORBIACEAE)

コニシキソウ *Euphorbia maculata* L.

ナツトウダイ *Euphorbia sieboldiana* C.Morren et Decne.

ヤナギ科 (SALICACEAE)

ヤマナラシ *Populus tremula* L. var. *sieboldii* (Miq.) Kudô

オオバヤナギ *Salix cardiophylla* Trautv. et C.A.Mey. var. *urbaniana* (Seemen) Kudô

イヌコリヤナギ *Salix integra* Thunb.

キツネヤナギ *Salix vulpina* Andersson subsp. *vulpina*

スミレ科 (VIOLACEAE)

ヒゴスミレ *Viola chaerophylloides* (Regel) W.Becker var. *sieboldiana* (Maxim.) Makino <県EN>

タチツボスミレ *Viola grypoceras* A.Gray var. *grypoceras*

オオタチツボスミレ *Viola kusanoana* Makino

スミレ *Viola mandshurica* W.Becker

ニオイタチツボスミレ *Viola obtusa* Makino

ナガハシスミレ *Viola rostrata* Pursh subsp. *japonica* W.Becker et H.Boissieu

スミレサイシン *Viola vaginata* Maxim.

ツボスミレ *Viola verecunda* A.Gray

アギスミレ *Viola verecunda* A.Gray var. *semilunaris* Maxim.

アマ科 (LINACEAE)

キバナノマツバニンジン *Linum medium* (Planch.) Britton

オトギリソウ科 (HYPERICACEAE)

- トモエソウ *Hypericum ascyron* L. subsp. *ascyron* var. *ascyron*
 オトギリソウ *Hypericum erectum* Thunb.

フウロソウ科 (GERANIACEAE)

- ゲンノショウコ *Geranium thunbergii* Siebold ex Lindl. et Paxton
 エゾフウロ* (ハクサンフウロ) *Geranium yesoense* Franch. et Sav.

ミソハギ科 (LYTHRACEAE)

- ミソハギ *Lythrum anceps* (Koehne) Makino
 エゾミソハギ *Lythrum salicaria* L.

アカバナ科 (ONAGRACEAE)

- ヤナギラン *Chamaenerion angustifolium* (L.) Scop. subsp. *angustifolium* <県NT>
 ミズタマソウ *Circaea mollis* Siebold et Zucc.
 アカバナ *Epilobium pyrricholophum* Franch. et Sav.
 メマツヨイグサ *Oenothera biennis* L.
 オオマツヨイグサ *Oenothera glazioviana* Micheli

ミツバウツギ科 (STAPHYLEACEAE)

- ミツバウツギ *Staphylea bumalda* DC.

キブシ科 (STACHYURACEAE)

- キブシ *Stachyurus praecox* Siebold et Zucc.

ウルシ科 (ANACARDIACEAE)

- ヌルデ *Rhus javanica* L. var. *chinensis* (Mill.) T.Yamaz.
 ツタウルシ *Toxicodendron orientale* Greene
 ヤマウルシ *Toxicodendron trichocarpum* (Miq.) Kuntze

ムクロジ科 (SAPINDACEAE)

- ヤマモミジ *Acer amoenum* Carrière var. *matsumurae* (Koidz.) K.Ogata
 エゾイタヤ *Acer pictum* Thunb. subsp. *mono* (Maxim.) H.Ohashi
 コハウチワカエデ *Acer sieboldianum* Miq.

ミカン科 (RUTACEAE)

- サンショウ *Zanthoxylum piperitum* (L.) DC.
 イヌザンショウ *Zanthoxylum schinifolium* Siebold et Zucc.

ニガキ科 (SIMAROUBACEAE)

- ニガキ *Picrasma quassioides* (D.Don) Benn.

*採集した標本は形態的特徴からハクサンフウロに同定できたが, wakasugi et al. (2017) の指摘に従ってエゾフウロとした

アオイ科 (MALVACEAE)

シナノキ *Tilia japonica* (Miq.) Simonk.

ジンチョウゲ科 (THYMELAEACEAE)

ナニワズ *Daphne jezoensis* Maxim.

アブラナ科 (BRASSICACEAE)

ハルザキヤマガラシ *Barbarea vulgaris* R.Br.

ミチタネツケバナ *Cardamine hirsuta* L.

コンロンソウ *Cardamine leucantha* (Tausch) O.E.Schulz

タネツケバナ *Cardamine occulta* Hornem.

ビャクダン科 (SANTALACEAE)

カナビキソウ *Thesium chinense* Turcz.

タデ科 (POLYGONACEAE)

イタドリ *Fallopia japonica* (Houtt.) Ronse Decr. var. *japonica*

オオイタドリ *Fallopia sachalinensis* (F.Schmidt) Ronse Decr.

イヌタデ *Persicaria longiseta* (Bruijn) Kitag.

ハルタデ *Persicaria maculosa* Gray subsp. *hirticaulis* (Danser) S.Ekman et Knutsson
var. *pubescens* (Makino) Yonek.

ヤノネグサ *Persicaria muricata* (Meisn.) Nemoto

イシミカワ *Persicaria perfoliata* (L.) H.Gross

ハナタデ *Persicaria posumbu* (Buch.-Ham. ex D.Don) H.Gross

ウナギツカミ *Persicaria sagittata* (L.) H.Gross var. *sibirica* (Meisn.) Miyabe

スイバ *Rumex acetosa* L.

ヒメスイバ *Rumex acetosella* L. subsp. *pyrenaicus* (Pourr. ex Lapeyr.) Akeroyd

ノダイオウ *Rumex longifolius* DC. <国VU>

モウセンゴケ科 (DROSERACEAE)

モウセンゴケ *Drosera rotundifolia* L.

ナデシコ科 (CARYOPHYLLACEAE)

オオヤマフスマ *Arenaria lateriflora* L.

ミミナグサ *Cerastium fontanum* Baumg. subsp. *vulgare* (Hartm.) Greuter et Burdet
var. *angustifolium* (Franch.) H.Hara

オランダミミナグサ *Cerastium glomeratum* Thuill.

ノハラナデシコ *Dianthus armeria* L.

カワラナデシコ *Dianthus superbus* L. var. *longicalycinus* (Maxim.) F.N.Williams

フシグロ *Silene firma* Siebold et Zucc.

ウシハコベ *Stellaria aquatica* (L.) Scop.

ミドリハコベ *Stellaria neglecta* Weihe

ヒユ科 (AMARANTHACEAE)

イノコズチ *Achyranthes bidentata* Blume var. *japonica* Miq.

ミズキ科 (CORNACEAE)

ウリノキ *Alangium platanifolium* (Siebold et Zucc.) Harms var. *trilobatum* (Miq.) Ohwi

ミズキ *Cornus controversa* Hemsl. ex Prain

アジサイ科 (HYDRANGEACEAE)

ウツギ *Deutzia crenata* Siebold et Zucc.

ノリウツギ *Hydrangea paniculata* Siebold

ツルアジサイ *Hydrangea petiolaris* Siebold et Zucc.

イワガラミ *Hydrangea hydrangeoides* (Siebold et Zucc.) B.Schulz

ツリフネソウ科 (BALSAMINACEAE)

キツリフネ *Impatiens noli-tangere* L.

サクラソウ科 (PRIMULACEAE)

オカトラノオ *Lysimachia clethroides* Duby

ヌマトラノオ *Lysimachia fortunei* Maxim.

コナスビ *Lysimachia japonica* Thunb.

クサレダマ *Lysimachia vulgaris* L. subsp. *davurica* (Ledeb.) Tatew.

エゴノキ科 (STYRACACEAE)

エゴノキ *Styrax japonicus* Siebold et Zucc.

マタタビ科 (ACTINIDIACEAE)

ミヤママタタビ *Actinidia kolomikta* (Maxim. et Rupr.) Maxim.

マタタビ *Actinidia polygama* (Siebold et Zucc.) Planch. ex Maxim.

ツツジ科 (ERICACEAE)

ホツツジ *Elliottia paniculata* (Siebold et Zucc.) Hook.f.

ベニバナイチヤクソウ *Pyrola incarnata* (DC.) Fisch. ex Freyn <県VU>

レンゲツツジ *Rhododendron molle* (Blume) G.Don subsp. *japonicum* (A.Gray) K.Kron

ヤマツツジ *Rhododendron kaempferi* Planch. var. *kaempferi*

ナツハゼ *Vaccinium oldhamii* Miq.

アオキ科 (AUCUBACEAE)

ヒメアオキ *Aucuba japonica* Thunb. var. *borealis* Miyabe et Kudô

アカネ科 (RUBIACEAE)

クルマバソウ *Galium odoratum* (L.) Scop.

ヨツバムグラ	<i>Galium trachyspermum</i> A.Gray
ホソバノヨツバムグラ	<i>Galium trifidum</i> L. subsp. <i>columbianum</i> (Rydb.) Hultén
オククルマムグラ	<i>Galium trifloriforme</i> Kom.
エゾノカワラマツバ	<i>Galium verum</i> L. subsp. <i>asiaticum</i> (Nakai) T.Yamaz. var. <i>trachycarpum</i> DC.
アカネ	<i>Rubia argyi</i> (H.Lév. et Vaniot) H.Hara ex Lauener et D.K.Ferguson

リンドウ科 (GENTIANACEAE)

エゾリンドウ	<i>Gentiana triflora</i> Pall. var. <i>japonica</i> (Kusn.) H.Hara
フデリンドウ	<i>Gentiana zollingeri</i> Fawc.
アケボノソウ	<i>Swertia bimaculata</i> (Siebold et Zucc.) Hook.f. et Thomson ex C.B.Clarke
センブリ	<i>Swertia japonica</i> (Schult.) Makino

キョウチクトウ科 (APOCYNACEAE)

イケマ	<i>Cynanchum caudatum</i> (Miq.) Maxim.
ガガイモ	<i>Metaplexis japonica</i> (Thunb.) Makino
スズサイコ	<i>Vincetoxicum pycnostelma</i> Kitag. <国NT>

ムラサキ科 (BORAGINACEAE)

ホタルカズラ	<i>Lithospermum zollingeri</i> A.DC.
--------	--------------------------------------

ヒルガオ科 (CONVOLVULACEAE)

ヒルガオ	<i>Calystegia pubescens</i> Lindl.
ハマヒルガオ	<i>Calystegia soldanella</i> (L.) R.Br.
ネナシカズラ	<i>Cuscuta japonica</i> Choisy

オオバコ科 (PLANTAGINACEAE)

オオバコ	<i>Plantago asiatica</i> L.
ヘラオオバコ	<i>Plantago lanceolata</i> L.

ゴマノハグサ科 (SCROPHULARIACEAE)

ビロードモウズイカ	<i>Verbascum thapsus</i> L.
-----------	-----------------------------

シソ科 (LAMIACEAE)

カワミドリ	<i>Agastache rugosa</i> (Fisch. et C.A.Mey.) Kuntze
カイジンドウ	<i>Ajuga ciliata</i> Bunge var. <i>villosior</i> A.Gray ex Nakai <国VU>, <県CR>
ムラサキシキブ	<i>Callicarpa japonica</i> Thunb.
クルマバナ	<i>Clinopodium coreanum</i> (H.Lév.) H.Hara subsp. <i>coreanum</i>
ナギナタコウジュ	<i>Elsholtzia ciliata</i> (Thunb.) Hyl.
カキドオシ	<i>Glechoma hederacea</i> L. subsp. <i>grandis</i> (A.Gray) H.Hara
ヤマハッカ	<i>Isodon inflexus</i> (Thunb.) Kudô
ヒキオコシ	<i>Isodon japonicus</i> (Burm.f.) H.Hara
ヒメオドリコソウ	<i>Lamium purpureum</i> L.

ヒメシロネ	<i>Lycopus maackianus</i> (Maxim. ex Herder) Makino
ハッカ	<i>Mentha canadensis</i> L.
ヤマジソ	<i>Mosla japonica</i> (Benth. ex Oliv.) Maxim. <国NT>, <県EN>
シロバナヤマジソ	<i>Mosla japonica</i> (Benth. ex Oliv.) Maxim. var. <i>thymolifera</i> (Makino) Kitam.
ウツボグサ	<i>Prunella vulgaris</i> L. subsp. <i>asiatica</i> (Nakai) H.Hara
ナミキソウ	<i>Scutellaria strigillosa</i> Hemsl.

サギゴケ科 (MAZACEAE)

サギゴケ	<i>Mazus miquelii</i> Makino
------	------------------------------

ハエドクソウ科 (PHRYMACEAE)

ハエドクソウ	<i>Phryma esquirolii</i> H.Lév.
--------	---------------------------------

ハマウツボ科 (OROBANCHACEAE)

オオナンバンギセル	<i>Aeginetia sinensis</i> G.Beck <県NT>
ヒキヨモギ	<i>Siphonostegia chinensis</i> Benth. ex Hook. et Arn.

ハナイカダ科 (HELWINGIACEAE)

ハナイカダ	<i>Helwingia japonica</i> (Thunb.) F.Dietr.
-------	---

モチノキ科 (AQUIFOLIACEAE)

ハイヌツゲ	<i>Ilex crenata</i> Thunb. var. <i>radicans</i> (Nakai) Murai
-------	---

キキョウ科 (CAMPANULACEAE)

ツリガネニンジン	<i>Adenophora triphylla</i> (Thunb.) A.DC. var. <i>japonica</i> (Regel) H.Hara
ホタルブクロ	<i>Campanula punctata</i> Lam. var. <i>punctata</i> <県VU>
ミゾカクシ	<i>Lobelia chinensis</i> Lour.

ミツガシワ科 (MENYANTHACEAE)

ミツガシワ	<i>Menyanthes trifoliata</i> L.
-------	---------------------------------

キク科 (ASTERACEAE)

ノコギリソウ	<i>Achillea alpina</i> L. subsp. <i>alpina</i> var. <i>longiligulata</i> H.Hara
セイヨウノコギリソウ	<i>Achillea millefolium</i> L.
ブタクサ	<i>Ambrosia artemisiifolia</i> L.
オオブタクサ	<i>Ambrosia trifida</i> L.
ヨモギ	<i>Artemisia indica</i> Willd. var. <i>maximowiczii</i> (Nakai) H.Hara
オトコヨモギ	<i>Artemisia japonica</i> Thunb.
ヒメヨモギ	<i>Artemisia lancea</i> Vaniot <県NT>
ゴマナ	<i>Aster glehnii</i> F.Schmidt
ユウガギク	<i>Aster iinumae</i> Kitam.
ノコンギク	<i>Aster microcephalus</i> (Miq.) Franch. et Sav. var. <i>ovatus</i> (Franch. et Sav.) Soejima et Mot.Ito

シラヤマギク	<i>Aster scaber</i> Thunb.
ヨメナ	<i>Aster yomena</i> (Kitam.) Honda
ダキバヒメアザミ	<i>Cirsium amplexifolium</i> (Nakai) Kitam.
アオモリアザミ	<i>Cirsium aomorense</i> Nakai
タチアザミ	<i>Cirsium inundatum</i> Makino
ノアザミ	<i>Cirsium japonicum</i> Fisch. ex DC.
ナンブアザミ	<i>Cirsium tonense</i> Nakai var. <i>tonense</i>
オオキンケイギク	<i>Coreopsis lanceolata</i> L.
ヒメジョオン	<i>Erigeron annuus</i> (L.) Pers.
ヒメムカシヨモギ	<i>Erigeron canadensis</i> L.
オオアレチノギク	<i>Erigeron sumatrensis</i> Retz.
アズマギク	<i>Erigeron thunbergii</i> A.Gray subsp. <i>thunbergii</i> <県NT>
サワヒヨドリ	<i>Eupatorium lindleyanum</i> DC. var. <i>lindleyanum</i>
ミツバヒヨドリバナ	<i>Eupatorium tripartitum</i> (Makino) Murata et H.Koyama
チチコグサ	<i>Gnaphalium japonicum</i> Thunb.
ヤナギタンポポ	<i>Hieracium umbellatum</i> L.
ブタナ	<i>Hypochaeris radicata</i> L.
カセンソウ	<i>Inula salicina</i> L. var. <i>asiatica</i> Kitam.
ニガナ	<i>Ixeridium dentatum</i> (Thunb.) Tzvelev subsp. <i>dentatum</i>
アキノノゲシ	<i>Lactuca indica</i> L.
センボンヤリ	<i>Leibnitzia anandria</i> (L.) Turcz.
フランスギク	<i>Leucanthemum vulgare</i> Lam.
オオニガナ	<i>Nabalus tanakae</i> Franch. et Sav. ex Y.Tanaka et Ono
ミミコウモリ	<i>Parasenecio kamtschaticus</i> (Maxim.) Kadota <県VU>
フキ	<i>Petasites japonicus</i> (Siebold et Zucc.) Maxim.
アキタブキ	<i>Petasites japonicus</i> (Siebold et Zucc.) Maxim. subsp. <i>giganteus</i> (G.Nicholson) Kitam.
コウゾリナ	<i>Picris hieracioides</i> L. subsp. <i>japonica</i> (Thunb.) Krylov
オオハンゴンソウ	<i>Rudbeckia laciniata</i> L.
トガヒゴタイ	<i>Saussurea muramatsui</i> Kitam.
キオン	<i>Senecio nemorensis</i> L.
タムラソウ	<i>Serratula coronata</i> L. subsp. <i>insularis</i> (Iljin) Kitam.
セイタカアワダチソウ	<i>Solidago altissima</i> L.
オオアワダチソウ	<i>Solidago gigantea</i> Aiton subsp. <i>serotina</i> (Kuntze) McNeill
アキノキリンソウ	<i>Solidago virgaurea</i> L. subsp. <i>asiatica</i> (Nakai ex H.Hara) Kitam. ex H.Hara
オヤマボクチ	<i>Synurus pungens</i> (Franch. et Sav.) Kitam.
エゾタンポポ	<i>Taraxacum venustum</i> H.Koidz.
セイヨウタンポポ	<i>Taraxacum officinale</i> Weber ex F.H.Wigg.
サワオグルマ	<i>Tephrosia pierotii</i> (Miq.) Holub

レンブクソウ科 (ADOXACEAE)

ニワトコ	<i>Sambucus racemosa</i> L. subsp. <i>sieboldiana</i> (Miq.) H.Hara
ガマズミ	<i>Viburnum dilatatum</i> Thunb.

カンボク *Viburnum opulus* L. var. *sargentii* (Koehne) Takeda

スイカズラ科 (CAPRIFOLIACEAE)

エゾヒョウタンボク *Lonicera alpigena* L. subsp. *glehnii* (F.Schmidt) H.Hara <国VU>, <県CR>

キンギンボク *Lonicera morrowii* A.Gray

アラゲヒョウタンボク *Lonicera strophophora* Franch.

オミナエシ *Patrinia scabiosifolia* Link

オトコエシ *Patrinia villosa* (Thunb.) Juss.

タニウツギ *Weigela hortensis* (Siebold et Zucc.) K.Koch

ウコギ科 (ARALIACEAE)

ウド *Aralia cordata* Thunb.

タラノキ *Aralia elata* (Miq.) Seem.

ヤマウコギ *Eleutherococcus spinosus* (L.f.) S.Y.Hu

キヅタ *Hedera rhombea* (Miq.) Bean

オオチドメ *Hydrocotyle ramiflora* Maxim.

ハリギリ *Kalopanax septemlobus* (Thunb.) Koidz.

トチバニンジン *Panax japonicus* (T.Nees) C.A.Mey.

セリ科 (APIACEAE)

ミヤマトウキ *Angelica acutiloba* (Siebold et Zucc.) Kitag. subsp. *iwatensis* (Kitag.) Kitag.

アマニユウ *Angelica edulis* Miyabe ex Y.Yabe

シシウド *Angelica pubescens* Maxim.

シャク *Anthriscus sylvestris* (L.) Hoffm. subsp. *sylvestris*

ホタルサイコ *Bupleurum longiradiatum* Turcz. var. *elatius* (Koso-Pol.) Kitag.

ミツバ *Cryptotaenia canadensis* (L.) DC. subsp. *japonica* (Hassk.) Hand.-Mazz.

ノラニンジン *Daucus carota* L. subsp. *carota*

イブキボウフウ *Libanotis ugoensis* (Koidz.) Kitag. var. *japonica* (H.Boissieu) T.Yamaz.

ヤブニンジン *Osmorhiza aristata* (Thunb.) Rydb. var. *aristata*

ウマノミツバ *Sanicula chinensis* Bunge

ヤブジラミ *Torilis japonica* (Houtt.) DC.

謝辞

本フロラリストを作成するにあたり、浅井千由希、安立美奈子、菅尚子、澤田佳宏、宋立羽、中野雄太、松尾ほだか、光田佳代、森田悠介、八代裕一郎のみなさんには、寒風山の調査地で植物採集をお手伝いいただきました。支倉千賀子氏には植物標本の同定にご協力いただきました。澤木博之氏をはじめとする男鹿半島・大潟ジオパークガイドの会の皆さん、ジオパーク学習センターの菊地光和氏、パラグライダースクールの小野寺こずえ氏には寒風山の植物に関する有益な情報などをご教示いただきました。寒風山回転展望台所長の湊篤史氏には植物標本やフロラ研究の発表の場をご提供いただきました。また、秋田県自然保護課および男鹿市観光課、文化スポーツ課の職員のみなさんには調査・研究の便宜を図っていただきました。最後に男鹿市長菅原広二氏、元秋田県生活環境部長の青木満氏、温泉旅館ゆもとの大淵英悦氏には研究の重要性をご理解いただき、つねに励ましのおことばをかけていただきました。多くの皆さんにお世話になり、本リストが完成いたしましたことに感謝し、ここに記してお礼申し上げます。

文献

- 秋田県生活環境部自然保護課.2014.秋田県版レッドリスト（維管束植物），<https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/585>
- 星野卓二・正木智美.2011.日本カヤツリグサ科植物図譜.778pp.平凡社.
- 岩槻邦男.1992.日本の野生植物，シダ.311pp.平凡社.
- 環境省.2015.生態系被害防止外来種リスト，<https://www.env.go.jp/nature/intro/2outline/iaslist.html>
- 環境省.2019.第3次レッドリスト，<https://ikilog.biodic.go.jp/Rdb/booklis>
- 増井太樹・澤田佳宏・津田智.2017.秋田県男鹿半島寒風山における草原植生の変化.景観園芸研究，19: 1-12.
- 大橋広好・門田裕一・木原浩・邑田仁・米倉浩司

- （編）.2016a.改定新版日本の野生植物 1 ソテツ科～カヤツリグサ科.391pp.平凡社.
- 大橋広好・門田裕一・木原浩・邑田仁・米倉浩司（編）.2015.改定新版日本の野生植物 2 イネ科～イラクサ科.381pp.平凡社.
- 大橋広好・門田裕一・木原浩・邑田仁・米倉浩司（編）.2016b.改定新版日本の野生植物 3 バラ科～センダン科.338pp.平凡社.
- 大橋広好・門田裕一・木原浩・邑田仁・米倉浩司（編）.2017a.改定新版日本の野生植物 4 アオイ科～キョウチクトウ科.348pp.平凡社.
- 大橋広好・門田裕一・木原浩・邑田仁・米倉浩司（編）.2017b.改定新版日本の野生植物 5 ヒルガオ科～スイカズラ科.474pp.平凡社.
- 小椋純一.2006.日本の草地面積の変遷.京都精華大学紀要，30:160-172.
- 長田武正.1989.日本イネ科植物図譜.759pp.平凡社.
- 佐竹義輔・原寛・亘理俊次・富成忠夫（編）.1989a.日本の野生植物木本Ⅰ.321pp.平凡社.
- 佐竹義輔・原寛・亘理俊次・富成忠夫（編）.1989b.日本の野生植物木本Ⅱ.305pp.平凡社.
- 佐竹義輔・大井次三郎・北村四郎・亘理俊次・富成忠夫（編）.1981.日本の野生植物草本Ⅲ 合弁花類.259pp.平凡社.
- 佐竹義輔・大井次三郎・北村四郎・亘理俊次・富成忠夫（編）.1982a.日本の野生植物草本Ⅰ 単子葉類.305pp.平凡社.
- 佐竹義輔・大井次三郎・北村四郎・亘理俊次・富成忠夫（編）.1982b.日本の野生植物草本Ⅱ 離弁花類.318pp.平凡社.
- Wakasugi, Y., Azuma, H., Naiki, A. & Nishida, S. 2017. Morphological and molecular phylogenetic analyses of *Geranium yesoense* (Geraniaceae) in Japan. Acta Phytotax. Geobot., 68: 129-144.
- 米倉浩司・梶田忠.2003.BGPlants和名—学名インデックス（YList），<http://ylist.info>